

ファイアースピリット

VOLUNTEER



平成27年三原市消防出初式

1月11日(日)、本郷総合公園において平成27年三原市消防出初式が行われ、車両33台、人員1072名が参加しました。まず市長、警察署長により消防団車両の観閲が行われ、広島県防災航空隊のヘリコプター「メイプル」が会場に飛来、県知事メッセージを投下し、その後三原市の消防関係者による分列行進が行われました。

式典の冒頭で市長は「昨年、広島市で発生した土砂災害と御岳山噴火災害で亡くなられた方への冥福を祈るとともに、消防が担う役割は今後ますます重要となってくるため、危機管理体制を強化し、市民と消防機関が一丸となり安全で安心なまちづくりを進めていく」と式辞を述べられました。

その後、団員表彰が行われ、続いて昨年更新した消防団のポンプ車を披露し、同じく昨年更新した消防署の救助工作車を使用した救助訓練が行われました。

最後に消防団による分団対抗の放水競技が行われ、白熱した競技の結果、優勝 沼田西分団 準優勝 鷺浦分団 3位 小泉分団 敢闘賞 須波分団 入賞 長谷分団、大和北分団となり、観客や応援団から大きな声援や惜しみない拍手が送られる中、閉式しました。

目次

平成27年三原市消防出初式 P 1

消防団下半期活動状況 P 2 ～ 4

出初式放水競技優勝沼田西分団／

消防団員募集のお知らせ P 4

消防団ヘリコプター支援訓練

と き 平成 26 年 10 月 26 日 (日)
場 所 沼田川河川防災ステーション
参加人員 58 名

10 月 26 日 (日) 沼田川河川防災ステーションにおいて、ヘリコプター要請に際し円滑な活動が実施できるよう、広島県防災航空隊員指導のもとヘリコプター支援訓練が行われました。まず座学研修により、基本的注意事項、機体の警戒・誘導要領を研修し、その後実機を使用した機体説明、接近搭乗要領、救助訓練及び物資投入訓練を実施しました。実機訓練の物資投入訓練では、ヘリコプターの強烈なダウンウォッシュ(吹き降ろしの風)を初めて経験した団員は「ヘルメット、ゴー

グル等しつかりと装着して、しつかり踏ん張っていないと大変危険だと痛感しました。」と語り、実戦さながらの訓練に、真剣に取り組んでいました。



消防団総合教育訓練

と き 平成 26 年 11 月 2 日 (日)
場 所 沼田川河川防災ステーション
参加人数 303 名

11 月 3 日 (日) 消防技術の知識や技術を身につけ、消防団活動の向上を図ることを目的とした消防団総合教育訓練が行われました。3 班に分かれて、消防実技(消火器の取扱・ロープ結索・自己確保要領)・訓練礼式(各個訓練・部隊訓練)・機関講習(ポンプの取扱・管理)について、消防署員から指導を受けました。その後、消防出初式に向けた入場行進の練習や、放水競技要領を確認し訓練を終了しました。

初めて参加した新入団員の一人は「訓練礼式は思ったより、しんどかった。早く先輩方に追いつくよう頑張る。」と語っていました。



消防団上級幹部訓練

と き 平成 26 年 11 月 15 日 (土) 15 時～17 時
場 所 三原市消防本部
参加人員 76 名

11 月 15 日 (土) 三原市消防本部で、指揮監督に必要な人格、見識、技術向上を図る事を目的とした消防団上級幹部訓練が行われ、団長をはじめ分団長や副分団長など 76 名が参加しました。訓練の冒頭、加村団長から「消防団の強化は、指揮監督する者が見識や

技術向上を図ることが大切」と訓示を受けました。その後、県訓練指導員を中心とし、部隊訓練、年末特別警戒に伴う部隊報告要領、消防出初式における放水競技の実施要領等について、体に覚えさせることとくきびきびとした動作で取り組んでいました。



秋季消防大実戦訓練

と き 平成26年11月16日(日) 8時
場 所 三原市内一町 フジグラン三原
参加人員 26名



11月16日(日) 秋季火災予防運動の一環としてフジグラン三原にて、大規模な実戦訓練が行われました。安芸灘沖地震が発生し、その後出火したとの想定で、消防署とフジグラン職員と連携し避難誘導、負傷者の救出、館内でのホース延長等自動火災報知機が鳴り響き、煙が立ち込める実戦さながらの訓練となり、最後に消防署・消防団が駐車場で一斉放水し、訓練を締めくくりました。



訓練指導員研修会

と き 平成26年12月7日(日)
場 所 沼田川河川防災ステーション
参加人員 51名

12月7日(日) 沼田川河川防災ステーションにおいて、市訓練指導員を対象とした訓練指導員研修会が行われ、各分団から51名が参加しました。市指導員は団員の消防技術の向上のため、近藤指導員協会会長などから、基本訓練をはじめ、出初式での放水競技審査要領について説明を受けました。またこの日は女性団員も出初式で行う役割を確認し、入場行進の訓練を実施しました。



年末特別警戒巡視

と き 平成26年12月27日(土)・28日(日)
場 所 消防団各方面隊

12月27日(土)、28日(日)の両日、市長、市議会議員、三原警察署長による年末警戒慰問巡視が行われました。午後8時消防本部で訓示を行った後、各方面隊へ出発、寒空の下、整列した消防団員を前に市長は昨年の広島市の土砂災害をあげ「地域防災の要である消防の活動には、ますます

す大きな期待が寄せられています」と訓示しました。その後、各分団はそれぞれの屯所へ向かい年末特別警戒を実施しました。



消防団協力事業所認定

三原農業協同組合へ表示証交付

と き 平成27年2月24日(火)
場 所 三原市消防本部

2月24日(火) 消防団に所属する従業員の活動を支援する「協力事業所」に三原農業協同組合を認定し、佐渡伸基組合長に表示証を交付しました。

同組合には現在48名の三原市消防団員が勤務しており、消防団として出動する従業員へ勤務の優遇措置などで協力を受けています。加村団長は「いわゆるサラリーマン団員が増加する中、貴事業所の協力的体制に大変感謝しております」と挨拶しました。



消防ポンプ自動車・ 小型動力ポンプを更新

10月21日（火）に小型動力ポンプ4台、12月18日（木）に消防ポンプ車1台の就役式を三原市消防本部にて行いました。

更新した車両及び小型動力ポンプ配備分団は次ぎのとおりです。

- ◎消防ポンプ車…東部分団
- ◎小型動力ポンプ（B-3型）…小泉分団、船木分団
- ◎小型動力ポンプ（C-1型）…沼田東分団、北方分団



消防ポンプ車



小型動力ポンプ



就役式

平成27年消防出初式放水競技

優勝 沼田西分団

沼田西分団長

児玉正幸

今回、出初式での放水競技において優勝することが出来ました。これも副分団長以下、役員、分団員の協力と選手の実力、分団員の協力と選手の操作技術向上に向けての練習と努力の賜物だと思います。

年末から、毎週日曜日の午前中に練習し、今回は2チームを作りました。西方面隊の各分団をライバルに選手がお互いにミスなく減点のないよう訓練を繰り返してきました。ルール改正で減点したら敗退という中、決勝戦で最高のタイムを出して優勝できたことは、分団長として大変誇りに思っています。

これからも、分団員が一致団結し、消防団活動を頑張っていくので宜しく御願います。



沼田西分団



消防団員募集 のお知らせ

三原市消防団では、自分が育ったまち、暮らすまち、大切なまちを守りたい。

そんな思いを持つ皆さんに団員の募集を呼びかけています。

市内各地に30の分団があり、それぞれ地域の安全・安心のために活躍しています。

地域になくってはならない消防団、あなたの入団をお待ちしています！

◎活動内容
消火活動、広報活動、防災活動

◎身分及び処遇
団員は非常勤の地方公務員となります。

◎募集人員
地域にある各分団の定員により異なりますので、左記までお問い合わせ下さい。

三原市消防本部 警防課(代表)
Tel 0848-6212101
警防課直通
Tel 0848-6415924

三原市内の火災発生状況			
1月～12月			
種別	26年	25年	増減
建物	23	18	+5
林野	0	6	-6
車両	7	8	-1
船舶	0	0	0
その他	15	29	-14
合計	45	61	-16